

# インマヌエル中目黒キリスト教会

## 2013年2月24日 聖日礼拝

---

### 「わたしは大切な存在ですか」

イザヤ書 49章 13-21節

ヨハネの福音書20章24-29節

**河村 従彦 牧師**



**聖書朗読**

**旧約聖書**

**イザヤ書 49 章 13-21節**

聖書本文は新改訳聖書第三版  
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp1108~/ 第三版の聖書はp1207~

- 13 天よ。喜び歌え。地よ。楽しめ。山々よ。  
喜びの歌声をあげよ。主がご自分の民を慰め、その悩める者をあわれまれるからだ。
- 14 しかし、シオンは言った。  
「主は私を見捨てた。主は私を忘れた」と。
- 15 「女が自分の乳飲み子を忘れようか。  
自分の胎の子をあわれまないだろうか。  
たとい、女たちが忘れても、このわたしは  
あなたを忘れない。
- 16 見よ。わたしは手のひらにあなたを刻んだ。  
あなたの城壁は、いつもわたしの前にある。

- 17 あなたの子どもたちは急いで来る。あなたを滅ぼし、あなたを廃墟とした者は、あなたのところから出て行く。
- 18 目を上げて、あたりを見回せ。彼らはみな集まって、あなたのところに来る。わたしは生きている。——主の御告げ——あなたは必ず、彼らをみな飾り物として身につけ、花嫁のように彼らを帯に結ぶ。
- 19 必ず、あなたの廃墟と荒れ跡と滅びた地は、いまに、人が住むには狭すぎるようになり、あなたを滅ぼした者たちは遠くへ離れ去る。

- 20 あなたが子を失って後に生まれた子らが、再びあなたの耳に言おう。『この場所は、私には狭すぎる。私が住めるように、場所をあけてもらいたい』と。
- 21 そのとき、あなたは心の中で言おう。『だれが私に、この者たちを生んでくれたのだろう。私は子に死なれた女、うまずめ、亡命のさすらい者であったのに。だれがこの者たちを育てたのだろう。見よ。私は、ただひとり、残されていたのに、この者たちはどこから来たのだろう。』」

# 聖書朗読

## 新約聖書

### ヨハネの福音書20章 24-29節

聖書本文は新改訳聖書第三版  
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp205/ 第三版の聖書はp224

- 24 十二弟子のひとりで、デドモと呼ばれるトマスは、イエスが来られたときに、彼らといっしょにいなかった。
- 25 それで、ほかの弟子たちが彼に「私たちは主を見た」と言った。しかし、トマスは彼らに「私は、その手に釘の跡を見、私の指を釘のところに差し入れ、また私の手をそのわきに差し入れてみなければ、決して信じません」と言った。

26 八日後に、弟子たちはまた室内におり、トマスも彼らといっしょにいた。戸が閉じられていたが、イエスが来て、彼らの中に立って「平安があなたがたにあるように」と言われた。

27 それからトマスに言われた。「あなたの指をここに付けて、わたしの手を見なさい。手を伸ばして、わたしのわきに差し入れなさい。信じない者にならないで、信じる者になりなさい。」



28 トマスは答えてイエスに言った。「私の主。  
私の神。」

29 イエスは彼に言われた。「あなたはわたしを  
見たから信じたのですか。見ずに信じる者  
は幸いです。」

# 説教

## 「わたしは大切な存在ですか」

イザヤ書 49章 13-21節

ヨハネの福音書20章24-29節

河村 従彦 牧師



# I 旧約聖書・預言書の意味

## A 旧約聖書

旧約聖書という名称

新約聖書の成立の後、2世紀末に  
「新約聖書」に対応する表現として使用

前1400年頃から前400年頃

第1世紀にユダヤ人、初代教会において

## B 預言書

### 小預言書

「小」の意味 → 重要性とは関係ない

### 中心的メッセージ

人間の罪に対する批難と来るべきさばき  
についての警告

人間の罪にもかかわらずやがて訪れる  
ユダヤ人の回復

一般的な印象 →これは誤解なのだが……

(1) 内容的にどれも似ている

(2) 結局従わないイスラエルの民は神さまに  
叱られて、辛い目に遭っている

神さまに立ち返れば幸せが来る

→神さまは厳しい！

## C 預言書の内容

現代的テーマを語るコメンテーター

～テーマは今の時代と変わらない

預言者たちの不満・苦悩

自分たちが直面している不条理の現実

神さまは無力なのではないか

## D 雄弁に語られる神さま

神さまの反論 ←「神さまの無力」という  
指摘に対して

- (1) 紅海が2つに割れる？
- (2) 預言者にみことばを託す
- (3) わたしたちは神さまにとって  
重要な存在である

## II 人間が問い続けている問い

～みことばから、逆に問いかける

神さまはご自分の栄光のために

みわざを行われる 48:11

→Q わたしたちは神さまの栄光が表され  
ればそれでどうでもよいのですか



神さまはすべてのことを、

結果的に益となるようにしてくださる 48:17

しかし、それには条件がついている 48:18

→Q 結果でよしとしなさいということですか

→Q あなたにとってわたしはどのような  
存在なのですか

### III 神さまの答え 49:16

A 手のひらに刻むほど大切な存在だ

見よ、わたしは、たなごころにあなたを

彫り刻んだ →手のひら

「刻む」という用語 レビ26:1 出32:16

申命6:6 エレミヤ17:1

→書き留めるよりも強い、深い、彫り込んで  
自分の一部とするニュアンス

## B 大切にされることの意味

「万物の創造主がわたしを大切な存在である  
と考え、わたしを求めておられる」

「信じれば信じられるとは限りません。しかし、  
こちらが相手を信じることなしに、相手に信  
じられることはありません。愛すれば愛され  
るとは限りません。

しかし、こちらが相手を愛することなしに、  
相手に愛されることはありません」。

## C しもべの手

### 1 万物の創造者の手

しかし……しもべの手

### 2 わたしたちも刻まれている

締めくくりに

わたしはあなたにとって  
大切な存在なのですか